

あいち知的財産創造プランの概要

プランの目標等

目 標：知的財産とそれを産み出す技術・技能を大切にする風土が広がり、「ものづくり」と「知恵づくり」が集積することにより、知的財産を活かした新規事業やベンチャー企業の創出が進む元気でたくましい地域づくり
期 間：目標年度 2010年度（2007年度に中間見直し）

プラン実現に向けた基本方針

「知的財産を大切にする風土づくり・基盤づくり」

「知的財産を活用したたくましい中小企業づくり」

「産・学・行政連携による知的財産の創出」

主体別の取組方針

(1) 企業、(2) 大学等の主体的な取り組み方針

< 企業の取り組み >

未利用特許の積極的な公開・活用
 技術開発の推進と知的財産による競争力の強化
 大学等や企業間の共同研究の推進による知的財産創造の強化
 職務発明等人材へのインセンティブ制度の見直しなど

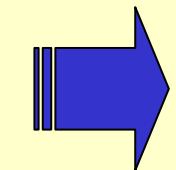
< 大学の取り組み >

研究者への社会貢献認識の啓発と業績評価における知的財産の重視
 大学発ベンチャーの促進
 社会人向けの高度な知的財産教育の充実など

進捗・推進を管理

プランの推進

産・学・行政の各主体間の調整、PDCA管理などを行う協議会においてプラン推進



(3) 産・学・行政の連携による取り組み方針

< 知的財産を大切にする風土づくりによる知的財産立県の推進 >

「愛知の発明の日」を活用した知的財産を大切にする意識の普及・発明功労者の発表等や知的財産尊重宣言などを行う「愛知の発明の日」を設ける

< 風土づくりを進める社会基盤（人材・情報・資金）の整備 >

「あいち知的財産人材サポーター（仮称）」の設立と活用
 知的財産立県を担う幅広い知的財産教育の推進
 特許審査に係る先行技術調査機関の整備による地域知財力の強化
 ・先行技術調査機関を県内に整備、特許審査の迅速化、企業特許出願を支援
 産・学・行政の知的財産情報のネットワーク化、情報発信の強化
 知的財産の創造・保護・活用を促進する知的財産ファンドの整備

< 共同研究の推進による知的財産創造の強化 >

共同研究開発事業による知的財産創造の推進
 バイオ分野における共同研究・事業化の推進
 ナノテクノロジーにおける共同研究・事業化の推進
 バイオ、医療、ナノテクノロジー関連の先端計測分析技術・装置開発の推進
 コンテンツ制作の人材の集まるビジネス環境づくり



< 特許等知的財産の流通・移転の促進 >

知的財産の事業化に向けた試作機能の整備による技術移転の強化
 未利用（潜在的利用可能性のある）特許の流通促進
 流通やコンサルティング等の知的財産ビジネスの振興、活用

< 国や他地域との連携 >

国内外のネットワークによる共同研究や人材・資金の集積の強化
 知的財産に関する国への提案・要望活動の実施

(4) 行政（県）の主体的な取り組み方針

< 知的財産を大切にする風土づくりの普及 >

「愛知の発明の日」の制定とプラン推進PR事業の実施
 知的財産に関する相談機能の強化・充実
 ・特許に関するアドバイザーの増員、弁護士による特許紛争の相談



< 知的財産を活用したたくましい中小企業づくり >

中小企業の海外特許出願に対する財政支援
 ・海外特許出願に挑戦する中小企業への補助等
 知的財産活用成功企業づくりモデル事業の実施
 「あいち知的財産人材サポーター（仮称）」の設立支援と活用の促進
 ・企業の知財関連OB等の人材を組織化、「あいち知的財産人材サポーター（仮称）」を設立、啓発普及、相談、知財戦略を支援
 中小企業関係団体と連携した知的財産啓発活動の展開



< 知的財産立県を担う人材づくり >

知的財産に関する情報発信機能の強化
 知的財産関係団体との連携による人材の育成支援
 市町村単位での知的財産の啓発
 少年少女発明クラブなど地域における若年向け啓発活動の推進
 教育における知的財産教育の取り込み



少年少女発明クラブ 発明協会ホームページより

< 県の知的財産創出・活用促進 >

知的財産に関する県職員の意識改革の推進
 知的財産関係指針の策定による県の知的財産の創造・活用の促進
 県の知的財産窓口の一本化

